

「【開館50周年記念特別展】山種コレクション名品選Ⅱ 浮世絵 六大絵師の競演 ―春信・清長・歌麿・写楽・北斎・広重―」

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感到こだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

赤富士 Akafuji

赤富士の愛称で知られる北斎の代表作を、人気のきんとんにしました。小豆と黒糖の素材にこだわった特製の大島あん入り。（特製大島あん）



葛飾北斎
《富嶽三十六景 凱風快晴》



袖が香 Sodegaka

清らかな気品を感じさせる、春信画らしい娘たちの愛らしさをイメージして。梅の枝をあしらった練切りの袖と、色鮮やかな柚子あんのコントラストもお楽しみください。（柚子あん）



鈴木春信
《梅の枝折り》



朝のけしき Asa-no-Keshiki

朝焼けに染まる早朝の日本橋。橋は寒天、川面は錦玉羹で表現しました。梅酒風味のさわやかな味わいです。（梅酒風味錦玉羹）



歌川広重
《東海道五拾三次之内 日本橋・朝之景》



海辺の月 Umibe-no-Tsuki

月光に照らされた夜の海をモチーフに、金柑風味の道明寺羹を使って、涼感いっぱいに仕上げました。（道明寺羹）



歌川広重
《武陽金沢八勝夜景（雪月花の内 月）》



夕涼み Yūsuzumi

役者・岩井半四郎が手にしている団扇をかたどりました。可愛らしい色合いと、菊家らしい上品で控えめな甘味が魅力の和菓子です。（こしあん）



勝川春章
《四代目岩井半四郎のおかる》



※作品はすべて山種美術館蔵

【その他のメニュー】

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ￥650 ◎ 抹茶 ￥750
- ◎ 丸子紅茶 ￥650 ◎ 今月のお茶 ￥650
- ◎ お茶セット ￥1,000 ◎ お抹茶セット ￥1,100
- ◎ ケーキセット ￥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ￥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ￥510